

各 位

| | |
|---------|-----------------|
| 上場会社名 | 共英製鋼株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役社長 森田 浩二 |
| (コード番号) | 5440) |
| 問合せ先責任者 | 取締役常務執行役員 川崎 孝二 |
| (TEL) | 06-6346-5221) |

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年7月31日に公表した業績予想および平成26年4月30日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 91,000 | 4,500 | 4,800 | 3,000 | 69.03 |
| 今回修正予想(B) | 91,000 | 5,100 | 5,300 | 3,100 | 71.33 |
| 増減額(B-A) | 0 | 600 | 500 | 100 | |
| 増減率(%) | 0.0 | 13.3 | 10.4 | 3.3 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期) | 77,175 | 417 | 459 | △145 | △3.33 |

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|---------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 188,000 | 7,200 | 7,600 | 4,600 | 105.85 |
| 今回修正予想(B) | 188,000 | 8,700 | 9,000 | 5,200 | 119.65 |
| 増減額(B-A) | 0 | 1,500 | 1,400 | 600 | |
| 増減率(%) | 0.0 | 20.8 | 18.4 | 13.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成26年3月期) | 174,694 | 2,857 | 3,124 | △795 | △18.28 |

修正の理由

(1) 第2四半期連結業績予想

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が一部に見られましたが、全体としては緩やかな回復基調が続きました。当社グループの主要需要先である建設用鋼材市場では、人手不足による建築・土木工事の進捗遅れ等はありませんでしたが、製品需要は引き続き概ね堅調に推移しました。また原材料である鉄スクラップ価格は安定的に推移し、需要に見合った生産・販売に徹して製品価格の維持に努めたことから、適切な売買価格差(製品価格と原料価格の差)を確保することができ、第2四半期連結累計期間における利益は平成26年7月31日公表の連結業績予想を上回る見通しです。つきましては、第2四半期連結業績予想について、平成26年7月31日公表の内容を修正いたします。

(2) 通期業績予想

国内の電炉業界においては、電力費等エネルギー費の負担は年々重くなっており、円安の影響による副材料費の上昇も見込まれることから製造コスト負担は依然として大きいものの、国内の鋼材需要は引き続き底堅く堅調に推移することが期待できるため、適切な売買価格差を確保することにより下期の利益は当初計画を上回る見通しです。つきましては、通期業績予想について、平成26年7月31日公表の内容を修正いたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | |
|------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想 (平成26年4月30日発表) | — | 5.00 | — | 15.00 | 20.00 |
| 今回修正予想 | — | 10.00 | — | 15.00 | 25.00 |
| 当期実績 | — | — | — | | |
| 前期実績 (平成26年3月期) | — | 5.00 | — | 15.00 | 20.00 |

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元について、長期的観点から事業成長と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、合理的な利益配分を実施することを基本方針としております。
この方針のもと、平成27年3月期の中間配当につきましては、当初1株につき配当5円を予想しておりましたが、前述のとおり、当第2四半期連結累計期間の業績が前回の発表を上回る見通しであることを踏まえ、中間配当について1株につき5円増配し、10円に修正いたします。

以 上